

平成27年度 阿賀野市音楽部 活動報告

部長 阿部 みちる

1 研究主題 楽しい音楽授業の実践を目指した指導の工夫

2 研究の概要

楽しい音楽授業を実践するために、部員の希望で、今年度は「リトミック」を生かした授業作りについて研修することにした。2回の研修のうち、1回目は授業研究を通して、2回目は講師をお迎えして研修を行った。

4月21日（火）組織の構成・役割分担、事業計画の作成

6月10日（水）授業研究「拍を感じてリズムを打とう」

授業者 京ヶ瀬小学校 小川 美紀 教諭 会場 京ヶ瀬小学校

11月30日（月）「リトミックを取り入れた音楽指導」

講師 成田 先由海 様 会場 京ヶ瀬小学校

3 研究の実際

（1）授業研究 1年生「拍を感じてリズムを打とう」

子どもたちの「友達と一緒に楽しく歌いたい」「楽器をつけて歌ったら楽しそうだ」という思いや願いを受け、いろいろな動きを工夫したり、カスタネットなどの楽器を使ったリズム奏を入れたりした授業構成であった。1年生の音楽を楽しむ積極的な姿が印象的だった。



（2）「リトミックを取り入れた音楽指導」の研修

教科書教材の学習を進めていくときに、どのようにリトミックを取り入れていけばいいのか、実際に活動を交えながら教えていただいた。

2年生教材「くるみ割り人形」（鑑賞）、「こぐまの二月」、6年生教材「リズムを作ってアンサンブル」、「ラバースコンチェルト」などの教材を使い、リズムを打ったり、体を動かしたりしながら研修を行った。

難しいリズムアンサンブルも、リズムを言葉に置き換えると取り組みやすいことや、リズム打ちや動きを取り入れることで音楽活動がとても楽しくなることなどを体験的に学ぶことができた。



4 成果と課題

授業研究では、身体表現やリズム奏を繰り返す中で、子どもたちの気づきを、次の活動への思いや願いにつなげていくことが大切であると学ぶことができた。講習会では、「リトミック」を体験する中で、楽しい授業を行うためには、教師自身が楽しむことが大切であると感ずることができた。

今回学んだことを、実際の授業でどのように取り入れていくか、今後の教材研究に生かしていくことが大切である。これからも、楽しい音楽授業を目指して研修を続けていきたい。